

## 漢方医学が得意とする婦人科症状：その発症メカニズムと治療効果(5) フレイル

梶本 勝文

### Summary

超高齢社会を迎えているわが国では、介護・寝たきりの原因となるフレイルに対する対策が急務となっている。特に女性では、閉経に伴う女性ホルモンレベルの低下によりフレイルと密接に関連する骨粗鬆症の発症率が高く、平均寿命や健康寿命が長い一方で両寿命の差も長くなり、ADLやQOLの低下を認めやすい。フレイルの病態は複合的であり、臓器横断的に症状を改善することが知られ、心身のバランスをみて投与する漢方薬が有効なケースが多い。

### Key words

フレイル  
漢方医学  
腎虚  
高齢者  
女性

### フレイルの概念と発症メカニズム

フレイルとは、「加齢とともに、心身の活力(運動機能や認知機能等)が低下し、複数の慢性疾患の併存などの影響もあり、生活機能が障害され、心身の脆弱性が出現した状態」と定義され<sup>1)</sup>、介護前段階を意味する用語として2014年日本老年医学会より提唱された。

身体面では、サルコペニアが注目され、その発症機構には加齢に伴う各種ホルモンの低下・炎症性サイトカインの上昇に加え栄養状態の悪化、慢性閉塞性肺疾患(chronic obstructive pulmonary disease; COPD)や糖尿病などの疾患も関与することが知られている<sup>2)</sup>。

フレイルには、身体面だけでなくうつや認知機能障害などの精神面、孤独や閉じこもりなどの社会面も含まれ、それらが複雑に絡み合い悪循環を形成しながら些細なストレスをきっかけに要介護状態に至ると考えられる<sup>3)</sup>(図1)。

### 漢方腎虚概念と補腎薬の 抗サルコペニア効果への期待

フレイルの病態と近い漢方概念として腎虚が挙げられる。漢方医学では、腎は水分代謝や成長・発育・生殖など生命力を司り、ヒトの誕生から終焉までを司る生命エネルギーを腎気と呼んでいる。腎気が衰えた状態を腎虚と呼び、脱毛や白髪、難聴や耳鳴り、皮膚の乾燥・痒み、腰痛や骨粗鬆症、排尿障害や尿失禁、下肢の冷えやだるさ

Katsufumi Kajimoto

大阪大学大学院医学系研究科先進融合医学共同研究講座